

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	・施工体制一般		施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
	100%	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体制図で確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で契約後 10 日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明の資料が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負代金内訳書が契約後 14 日以内に提出されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 緊急指示等に対する対応が速やかである。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工体制一般について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。
	・配置技術者 (現場代理人等)	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
	100%	<p>「評価対象項目」</p> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 専門技術者を専任し、配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配置技術者について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	.施工管理	施工管理が適切である			他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
	100%	「評価対象項目」 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。	
	.工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である	
	100%	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限・片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず工程の短縮を行った。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場事務所での工程管理を工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工程管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に完成させなかった。（但し、改善指示による場合を除く）
.安全対策	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった		
100%	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し、記録が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全対策について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。	<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。	
.対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった		
100%	「評価対象項目」 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情なかった。または苦情によるトラブルが少なかった。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 対外関係について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。または対応が悪くトラブルがあった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った。	<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。	

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	出来形	出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。
	土木、建築工事 共通  100%	「評価対象項目」 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば...d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば...e

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理がほぼ適切である。	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。及び、他の項目に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不備である。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。又は、品質が不備である。
	総合	<p>評定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 土木(農林等含)</li> <li><input checked="" type="radio"/> 建築工事(新築)</li> <li><input type="radio"/> 建築工事(改修)</li> <li><input type="radio"/> 電気設備工事(建築)</li> <li><input type="radio"/> 暖冷房衛生設備工事(建築)</li> </ul> <p>上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>			<p>監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば...d</p> <p>選択したシート以外のシートをチェックしても となるので注意</p>	<p>契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば...e</p>

## 工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	土木(農林等含)  建築工事は次ページ以降をチェック	必ずチェックする。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 ● 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、 <u>品質管理項目がない工事。</u> ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  品質管理資料による評価が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。			土木で複数選択した場合の工種名 機械設備工事(土木) _____ _____	<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば...d

## 工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質がやや不備である。	品質が不備である。
	建築工事 (新築)  100%	「評価対象項目」 (躯体工事) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 (仕上工事) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば...d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば...e

## 工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質がやや不備である。	品質が不備である。
	建築工事 (改修)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば...d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば...e

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	.品質  電気設備工事 (建築)	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質がやや不備である。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば...d	品質が不備である。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば...e
「評価対象項目」 (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。						



## 工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質がやや不備である。	品質が不備である。
	暖冷房衛生設備工事	「評価対象項目」 ( 機 材 ) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 ( 施 工 ) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば...d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば...e

審査項目	細別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4. 高度技術	. 高度技術  キーワード評価  土木、建築工事 共通	<b>施工規模の大きさへの対応</b>  1. 対象構造物の長さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模  <input type="checkbox"/> 2. その他（該当があればチェックして理由を記入。） 理由：	<b>【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例</b> <b>【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> 10,000㎡以上の建物、地上9階以上の建物、地下2階以上の建物、大空間のホール等を有する建物、研究所等特殊設備・ <input type="checkbox"/> 切土・盛土高10m<H、延べ面積 <input type="checkbox"/> 護岸・築堤高 10m<H、築堤高（堤内地盤高から計画堤防高の差）10m<H <input type="checkbox"/> トンネル（シールド） 10m< <input type="checkbox"/> 掘排水機場 2000mm< <input type="checkbox"/> トンネル（開削工法） 10m<H <input type="checkbox"/> ダム用水門＜設計水深25m <input type="checkbox"/> 樋門・樋管 15m2<A <input type="checkbox"/> 堰、水門 最大径間長25m以上又は径間数3径間以上又は50m/門 <input type="checkbox"/> トンネル（NATM） 内空断面積 85m2<A <input type="checkbox"/> トンネル（沈埋工法） 300m2<A <input type="checkbox"/> 海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m<H <input type="checkbox"/> 地滑り防止工 100m<W 又は150m<L <input type="checkbox"/> 砂防ダム 30m<H <input type="checkbox"/> 橋梁下部工 高さ 30m<H <input type="checkbox"/> 推進工事 400m<1スパン <input type="checkbox"/> 浚渫工 100万m3<V <input type="checkbox"/> 流路工 500m3<Q <input type="checkbox"/> ダム高 150m<H <input type="checkbox"/> 転流トンネル 400m3/s<Q <input type="checkbox"/> 橋梁上部工 最大支間長 100m<L <input type="checkbox"/> 土留工、締切工 直高5m<H
		<b>構造物固有の難しさへの対応</b> 3. 対象構造物の形状の複雑さ（土被り厚やトンネル線形等を含む） 4. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 5. その他 理由：	<b>【事例：構造物固有な施工難度と対応工法等】（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> 地山強度が低い。また土被りが薄い。FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河内内の流水部における橋脚撤去工事。 <input type="checkbox"/> 供用中の施設の改修工事等。 <input type="checkbox"/> 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において 類及びA類に属する工事 <input type="checkbox"/> 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 <input type="checkbox"/> 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 <input type="checkbox"/> 建築工事で耐震及び免震構造の工事 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事 <input type="checkbox"/> 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。 <input type="checkbox"/> パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。 <input type="checkbox"/> その他、コンピュータシミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事。等 <input type="checkbox"/> VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合。 <input type="checkbox"/> NETISの評価試行方式を適用した工事。 <input type="checkbox"/> その他、構造物固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）
		<b>厳しい自然・地盤条件への対応</b> 10. 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） 11. 軟弱地盤、支持地盤の状況 12. 河川内・海域・急峻な地盤条件下等及び工事用道路・作業スペース等の制約 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の影響 14. 地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等 15. その他 理由：	<b>【事例：自然及び地盤条件への対応工法等】（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上の低速盛土のため、施工不可能日（待ち時間）が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。 <input type="checkbox"/> 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要がある工事。（法面工は除く） <input type="checkbox"/> 斜面が急峻なため、設計直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策後に、施工した工事。 <input type="checkbox"/> 海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 <input type="checkbox"/> 波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。 <input type="checkbox"/> 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時期が限定されたり、施工工法等が制限された工事。 <input type="checkbox"/> 冬期施工のため、大規模な雪害冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 <input type="checkbox"/> 建築工事で地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 建築工事で冬期施工のため、大規模な雪害冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 <input type="checkbox"/> 建築工事で施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 <input type="checkbox"/> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）
		<b>厳しい周辺環境等、社会条件への対応</b> 16. 地中埋設物等の地中内の作業障害物 17. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物 18. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 19. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 20. 生活道路を利用しての資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約 21. 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 22. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 23. その他 理由：	<b>【事例：周辺環境や社会条件等の施工現場での対応が必要になった工事等】（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> 横断函渠工事や電線地下化工事等の現道開削工事、ガスパイプ・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。 <input type="checkbox"/> 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。 <input type="checkbox"/> 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 <input type="checkbox"/> 市街地での夜間工事。 <input type="checkbox"/> D I D地区での工事。 <input type="checkbox"/> 供用中の道路（概ね日交通量 台以上）で片側交互通行の交通規制をした工事。 <input type="checkbox"/> 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。 <input type="checkbox"/> 供用している自専道の路上工事で交通規制が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。 <input type="checkbox"/> 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。 <input type="checkbox"/> 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。 <input type="checkbox"/> 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 <input type="checkbox"/> 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 <input type="checkbox"/> 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。 <input type="checkbox"/> 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から m以上（ m以下）での工事。 <input type="checkbox"/> 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。 <input type="checkbox"/> 建築工事で大規模なテレビ電波障害対策を行った工事 <input type="checkbox"/> その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> 建築工事で特に困難な調整を要する他工事（近接工事）の請負者が複数ある工事（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> 建築工事で外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）
		<b>施工現場での対応</b> <input type="checkbox"/> 24. 災害等での臨機の処置（該当があればチェック。） 25. 施工状況（条件）の変化に対応した施工・工法等の自発的提案 26. その他 理由：	<b>【事例：施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事等】（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他（加点が1点の場合）
		<b>その他</b> 27. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項 理由： 28. その他（加点が1点の場合） 理由：	<b>【その他】（該当項目をチェック）</b> <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他（加点が1点の場合）
	<b>記述評価</b> <b>【 マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】</b>	<b>評点： 0点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高度な技術力は、加点評価とする</li> <li>加点は+13点～0点の範囲とする。</li> <li>該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。</li> <li>1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えてもよい。</li> </ul>	<b>【高度技術のキーワードの詳細】</b>

1. 高度な技術力とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要がある技術の評価するものである。なお、評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。

2. 詳細評価の記述にあたっては、担当部局課内の責任者による合議とし、各審査項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な高度な技術力を記述する。

3. 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。

